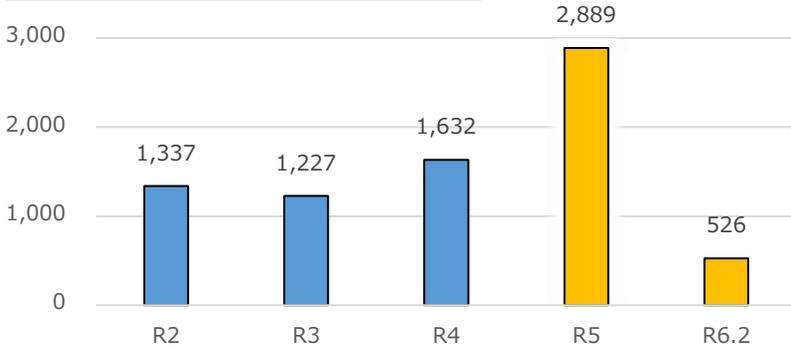




いばらき防犯NEWS R6 No.3

金属類を対象とした窃盗事件の発生状況 ～令和6年2月末～

1 金属盗の発生件数（暫定値）



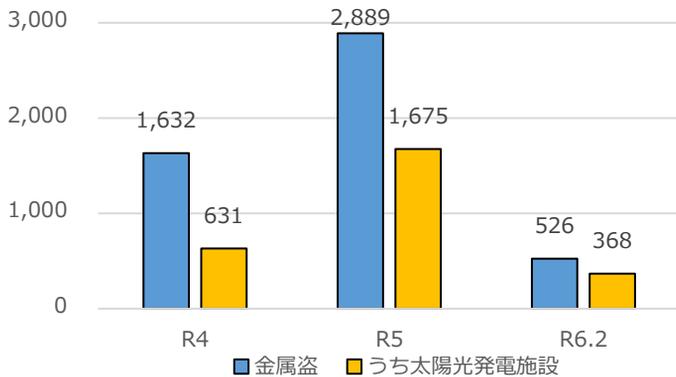
主な被害品

- ・銅線・銅管
- ・グレーチング
- ・敷鉄板
- ・触媒
- ・真鍮製バルブなど

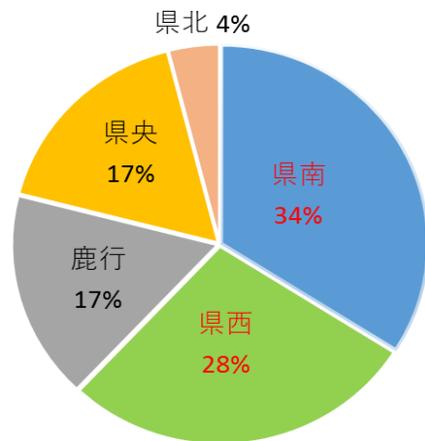
- 茨城県は金属盗の発生件数が**全国最多**
- 発生件数は昨年同時期と比べ約**1.7倍**に増加

2 太陽光発電施設関係

(1) 発生件数（手集計）



(2) 地域別の発生割合（令和5年中 手集計）



- 太陽光発電施設での被害が約**7割**を占める
- 発生件数は昨年同時期と比べ約**3.3倍**に増加
- **県南地区・県西地区**で多発

被害の特徴と対策

- 被害の多くは、**外周フェンスを切断**して、施設内に侵入されています。
- 被害を防ぐためには、
 - ・ **フェンスセンサー**の導入（異常感知時に通知を行うもの）
 - ・ **機械警備**の導入（ケーブル切断などの異常を感知し、通知を行うもの）
 - ・ **警報装置**の設置（音や光で犯人を威嚇し、周囲に異常を知らせるもの）
 - ・ **防犯カメラ**や**夜間照明機器**の設置
 - ・ **アルミケーブル**の導入

などの対策が有効です。